



東京産業保健総合支援センター研修案内(令和4年7月)

◇研修は当センターのホームページからお申し込みください。※利用者登録(無料)が必要です。

◇当センターが主催する研修は、すべて無料で受講できます。

◇研修は当センターの研修室で開催しています。会場が異なる場合は表記いたしますのでご注意ください。

〒102-0075 東京都千代田区三番町6-14 日本生命三番町ビル3F TEL:03-5211-4480 FAX:03-5211-4485

URL=https://www.tokyosjohas.go.jp

◆日医認定産業医研修◆

※基礎研修は実施していません。認定証をお持ちの産業医の方が対象の研修です。

◆注意◆

令和2年10月開催分から「日医認定産業医研修」の受付方法を変更いたしました。

お1人様、月1回のみのお受講となっておりますので、必ず当センターホームページに掲載してある【「日医認定産業医研修会」の受付方法の変更について】をご覧ください。

日医認定産業医研修(令和4年7月開催分) 申込受付日時 早見表

申込受付日時		研修日時		研修テーマ	単位
6月14日(火)	10時～	7月5日(火)	14時～16時	職場の感染症対策～新型コロナウイルス対策を中心に～	専門2
	10時30分～	7月19日(火)	14時～16時	高齢労働者の健康管理	専門2
6月15日(水)	10時～	7月13日(水)	14時～16時	労働安全衛生法の理解を深める～法律の趣旨、体系や法律の読み方を理解する～	更新2
6月16日(木)	10時～	7月21日(木)	14時～16時	産業保健と法～安全衛生分野における監督指導の実務～	更新2
6月17日(金)	10時～	7月1日(金)	14時～16時	産業中毒と化学物質管理	専門2

研修日時	研修テーマ	講師	単位	定員
7月1日(金) 14:00～16:00 申込受付日時 6月17日(金) 10時～定員に 達し次第受付終了	産業中毒と化学物質管理 化学物質による産業中毒は、依然として多数発生しているとともに、化学物質による規制が変化しつつある。その基礎となるべくまとめられた「職場における化学物質等の管理のあり方に関する検討会報告書」(2021年7月19日)の内容を検討する。	石井 義脩	生涯・ 専門2	24
7月5日(火) 14:00～16:00 申込受付日時 6月14日(火) 10時～定員に 達し次第受付終了	職場の感染症対策～新型コロナウイルス対策を中心に～ 産業医の業務として職場の感染症対策の重要性が増しています。これには季節性インフルエンザなど日常的に発生する感染症だけでなく、現在流行中の新型コロナウイルス感染症についても十分な対策を構築しておく必要があります。本研修では国内の職場や海外派遣労働者にリスクのある感染症対策の最新情報を解説します。	濱田 篤郎	生涯・ 専門2	24

<p>7月13日(水)</p> <p>14:00～16:00</p> <p>申込受付日時 6月15日(水) 10時～定員に 達し次第受付終了</p>	<p>労働安全衛生法の理解を深める～法律の趣旨、体系や法律の読み方を理解する～</p> <p>労働安全衛生法は、昭和47年(1972年)に制定されて以来、50年が経ちました。その間、重大な労働災害の発生や社会情勢の変化に対応するため、数多くの法律改正が行われ、省令や告示の新設、改正は数えきれないくらい行われました。労働安全衛生法と関連の政省令、告示等はますます複雑膨大になってきています。労働安全衛生法の理解を深めていただくために、法令はどのようなプロセスを経て制定されるのかを説明した上で、労働安全衛生法の趣旨、体系、改正の歴史や法律の読み方を分かりやすく解説します。同法の第7章「健康の保持増進の措置」については、詳しく解説します。</p>	<p>荒川 輝雄</p>	<p>生涯・更新2</p>	<p>24</p>
<p>7月19日(火)</p> <p>14:00～16:00</p> <p>申込受付日時 6月14日(火) 10時30分～ 定員に達し 次第受付終了</p>	<p>高齢労働者の健康管理</p> <p>我が国の高齢労働者の割合が増加する中で、事業場の安全衛生法上の取組・対策が求められています。加齢による身体機能の変化にどのように対応していくか、産業医の職務のポイントをまとめます。</p>	<p>小島原 典子</p>	<p>生涯・専門2</p>	<p>24</p>
<p>7月21日(木)</p> <p>14:00～16:00</p> <p>申込受付日時 6月16日(木) 10時～定員に 達し次第受付終了</p>	<p>産業保健と法～安全衛生分野における監督指導の実務～</p> <p>働き方改革法が改正施行され、産業医・産業保健機能が強化されたことにより、今後、事業者及び産業医の果たすべき役割や両者の関わり方が大きく変わることが見込まれます。そこで、本セミナーでは、リーガルな視点のみならず、行政当局やコンサルタントによる実務的な視点も交えながら、法改正により事業者及び産業医として求められる事項を改めて概観し、事業者が適正に産業医を選任し、また選任後に産業医と連携する上での法的留意点やそのための対処法等について解説します。</p>	<p>TMI総合法律事務所 弁護士 西脇 巧</p>	<p>生涯・更新2</p>	<p>24</p>

◆保健師・看護師研修◆

※単位等の取得はできません。

●保健師・看護師研修の申込受付開始は、すべて**6月20日(月)10時～**です。

<web研修> ◆当センターホームページの「web研修会受講の注意事項及び受講手順」を必ずご覧の上、**お申し込みください**◆

研修日時	研修テーマ	講師	単位	定員
7月14日(木) 14:00～16:00	<p>【web研修会】 産業保健スタッフが知っておきたい職場におけるメンタルヘルス対策最新情報</p> <p>第13次労働災害防止計画、ストレスチェック制度、職場のハラスメント対策、健康経営、新型コロナウイルスとメンタルヘルスなど、職場のメンタルヘルス対策に関する情報や活用できるツールなどの最新情報を幅広くご紹介します。 (保健師・看護師・人事労務・衛生管理者共通研修)</p> <p>◆講義の後、チャットにて質問を受け付ける予定です◆</p>	<p>こころの耳 運営事務局 青木 良美</p>	単位なし	25
7月27日(水) 14:00～16:00	<p>【web研修会】 禁煙無関心期社員への効果的な禁煙支援について</p> <p>職場の禁煙化が進む昨今、悩ましいのは、「禁煙無関心期社員」への禁煙支援である。本講座では、「ナッジ理論」も取り入れた禁煙無関心期社員への効果的な禁煙支援のポイントをご紹介します。 (保健師・看護師・人事労務・衛生管理者共通研修)</p> <p>★重要★ web上でグループワークを行いますので、カメラ及びマイク機能が必要となります。 必ずカメラ機能をオンにして、ご参加ください。 有線LAN接続によるPCでの受講を強く推奨いたします。</p>	<p>斎藤 照代</p>	単位なし	20

<会場研修>

研修日時	研修テーマ	講師	単位	定員
7月6日(水) 14:00～16:00	<p>実践的な職場復帰支援に向けて／事例を通して～メンタルヘルス不調者の持続可能な働きを目指して～</p> <p>現状においてまだまだメンタルヘルス不調で退職したり、休職したり、働くことが続かない、あるいは再発するなど、休職が長く続く状況もあるのではないのでしょうか。皆さんの職場ではいかがでしょうか。そんな働く仲間への支援として、治療と仕事の両立をするよう、早めの対応、そして、個が持つ成長過程での思考パターンへの関わりを大事に、そんな視点を捉えて職場復帰に向けて伴走する、個と組織への支援の実態について事例を通してお伝えできればと思います。 (保健師・看護師・人事労務・衛生管理者共通研修)</p>	<p>菅野 由喜子</p>	単位なし	12
7月7日(木) 14:00～16:00	<p>労働安全衛生管理基礎講座④</p> <p>「労働安全衛生法」の中で労働者の健康管理(衛生管理)に関連する条文は数多くあります。実際には、「労働安全衛生法」だけでなく「労働安全衛生規則」をはじめとした諸規則の理解も必要になります。本講座ではテキストに当センター発行「令和3年度版労働衛生のハンドブック」を使用し、法令に基づく労働衛生管理の基礎について4回に分けてわかりやすく解説します。また労働衛生に関する最新の動向もご紹介します。今回はその4回目で、快適職場、作業環境測定等その他、過重労働による健康障害防止対策にとって重要な労働基準法(労働時間管理関係)について解説します。本講座は令和3年度に実施した同名の講座と同様の内容となっていますが、令和3年に改正された法令等については改正後の法令に基づき解説します。なお、「令和3年度版労働衛生のハンドブック」をお持ちの方はご持参ください(お持ちでない方は当日差上げます)。 (保健師・看護師・人事労務・衛生管理者共通研修)</p>	<p>中山 篤</p>	単位なし	12
7月11日(月) 14:00～15:00 ※研修時間1時間	<p>メンタルヘルスの両立支援</p> <p>精神疾患の治療と仕事の両立の実際やアセスメントについてのポイントを、産業医、主治医の立場からお話いたします。よりよい両立支援について一緒に検討させていただければと思います。また、職場への適応には、症状だけではなく認知機能が関係すると言われており、認知機能と労働生産性についての情報提供もいたします。 (保健師・看護師・人事労務・衛生管理者共通研修)</p>	<p>東京労災病院 勤労者メンタルヘルス 研究センター長 柴岡 三智</p>	単位なし	12

7月12日(火) 14:00～16:00	<p>職場で起こる熱中症の症状と処置 その予防対策について</p> <p>かつて、夏の暑さや炎天下で具合が悪くなる状態は、「日射病」と呼ばれていました。しかし現在では必ずしも日光が関わる状況でなくても発症する恐れがあることから「熱中症」と呼ばれています。熱中症は炎天下での作業や運動などで発症しやすいことが知られていますが、室内で業務中に発生したり、高齢者が寝ている時に発症することもあります。熱中症は早期発見・早期処置が大切です。どのような症状になるかを知り、その予防方法についても考えていきたいと思います。 (研修の内容は前回開催(令和4年6月10日)と同内容です) (保健師・看護師・人事労務・衛生管理者共通研修)</p>	労働衛生専門職 高橋 稔晃	単位なし	12
7月20日(水) 14:00～16:00	<p>労働安全衛生法の理解を深める～法律の趣旨、体系や法律の読み方を理解する～</p> <p>労働安全衛生法は、昭和47年(1972年)に制定されて以来、50年が経ちました。その間、重大な労働災害の発生や社会情勢の変化に対応するため、数多くの法律改正が行われ、省令や告示の新設、改正は数えきれないくらい行われました。労働安全衛生法と関連の政省令、告示等はますます複雑膨大になってきています。労働安全衛生法の理解を深めていただくために、法令はどのようなプロセスを経て制定されるのかを説明した上で、労働安全衛生法の趣旨、体系、改正の歴史や法律の読み方を分かりやすく解説します。同法の第7章「健康の保持増進の措置」については、詳しく解説します。 (保健師・看護師・人事労務・衛生管理者共通研修)</p>	荒川 輝雄	単位なし	8
7月22日(金) 14:00～16:00	<p>働く人の健康づくりは日常生活の動作改善から～「転倒防止」「腰痛・肩こり予防」～</p> <p>働く人の身体機能低下による「腰痛」「肩こり」の慢性化、「転倒」などの労働災害が増加しています。 この講習会では、関節などにふれながら骨、筋肉、関節を連動して動かす「骨ストレッチ」を紹介していきます。骨ストレッチを行うと、日常生活の動作の筋肉への負担が減り、楽に動けるようになるので「腰痛」「肩こり」などの予防になります。また、骨・筋肉・関節が連動して動くので脚も上がりやすくなり、「転倒」災害の防止につながります。 実技を交えながらの講習会ですが、普段着で年齢に関係なく、誰でもその場で簡単に実施できます。また、職場で無理なく展開できる方法について紹介しますので、この機会に体験していただき職場の健康づくりに役立てていただきたいと思います。 (保健師・看護師・人事労務・衛生管理者共通研修)</p> <p>◆重要◆マスク着用で体を動かしますので、水分補給のため、飲み物をご持参ください。</p>	スポーツケア 整体研究所(株) 小沼 博子	単位なし	12
7月25日(月) 14:00～16:00	<p>職場復帰支援のあり方</p> <p>職場復帰の問題は、職場で展開されるメンタルヘルス活動・メンタルヘルス管理の一環です。したがってメンタルヘルス活動の原理原則を明確化させ、あわせて各職場に即した復職判定のあり方について検討します。 (保健師・看護師・人事労務・衛生管理者共通研修)</p>	大西 守	単位なし	12
7月26日(火) 14:00～16:00	<p>新型うつ、適応障害、発達障害、いわゆる「グレーゾーン」とどうつきあうか、育て直しの職場コミュニケーションを考える</p> <p>新型うつ、適応障害、発達障害など職場の不適応は軽症化するものの多様化が進んでいる。診断がつくほどではないが(弱い疾病性)、症状が隠れていて本人も周囲も気づきにくい(強い事例性)ケースに職場はどうつきあっていけばいいのか。コミュニケーションの取り方を変えて「育て直し」していくことを考えていきます。 (研修の内容は前回開催(令和4年5月10日)と同内容です。) (保健師・看護師・人事労務・衛生管理者共通研修)</p>	廣川 進	単位なし	12
7月29日(金) 14:00～16:00	<p>部下やメンタルヘルス不調者とのコミュニケーションⅡ</p> <p>援助になるかわり方について振り返り、学んでいきます。 前回開催(令和4年2月4日)の研修で用いたDVDのその後の対応を加えて考えます。 (保健師・看護師・人事労務・衛生管理者共通研修)</p>	松島 尚子	単位なし	12

◆人事・労務・衛生管理者研修◆

※単位等の取得はできません。

●人事・労務・衛生管理者研修の申込受付開始は、すべて**6月20日(月)10時～**です。

<web研修> ◆当センターホームページの「web研修会受講の注意事項及び受講手順」を必ずご覧の上、**お申し込みください**◆

研修日時	研修テーマ	講師	定員
7月14日(木) 14:00～16:00	<p>【web研修会】 産業保健スタッフが知っておきたい職場におけるメンタルヘルス対策最新情報</p> <p>第13次労働災害防止計画、ストレスチェック制度、職場のハラスメント対策、健康経営、新型コロナウイルスとメンタルヘルスなど、職場のメンタルヘルス対策に関する情報や活用できるツールなどの最新情報を幅広くご紹介します。 (保健師・看護師・人事労務・衛生管理者共通研修)</p> <p>◆講義の後、チャットにて質問を受け付ける予定です◆</p>	<p>こころの耳 運営事務局 青木 良美</p>	25
7月27日(水) 14:00～16:00	<p>【web研修会】 禁煙無関心期社員への効果的な禁煙支援について</p> <p>職場の禁煙化が進む昨今、悩ましいのは、「禁煙無関心期社員」への禁煙支援である。本講座では、「ナッジ理論」も取り入れた禁煙無関心期社員への効果的な禁煙支援のポイントをご紹介します。 (保健師・看護師・人事労務・衛生管理者共通研修)</p> <p>★重要★ web上でグループワークを行いますので、カメラ及びマイク機能が必要となります。 必ずカメラ機能をオンにして、ご参加ください。 有線LAN接続によるPCでの受講を強く推奨いたします。</p>	<p>斎藤 照代</p>	20

<会場研修>

研修日時	研修テーマ	講師	定員
7月6日(水) 14:00～16:00	<p>実践的な職場復帰支援に向けて／事例を通して～メンタルヘルス不調者の持続可能な働きを目指して～</p> <p>現状においてまだまだメンタルヘルス不調で退職したり、休職したり、働くことが続かない、あるいは再発するなど、休職が長く続く状況もあるのではないのでしょうか。皆さんの職場ではいかがでしょうか。そんな働く仲間への支援として、治療と仕事の両立をするよう、早めの対応、そして、個が持つ成長過程での思考パターンへの関わりを大事に、そんな視点を捉えて職場復帰に向けて伴走する、個と組織への支援の実態について事例を通してお伝えできればと思います。 (保健師・看護師・人事労務・衛生管理者共通研修)</p>	<p>菅野 由喜子</p>	12
7月7日(木) 14:00～16:00	<p>労働安全衛生管理基礎講座④</p> <p>「労働安全衛生法」の中で労働者の健康管理(衛生管理)に関連する条文は数多くあります。実際には、「労働安全衛生法」だけでなく「労働安全衛生規則」をはじめとした諸規則の理解も必要になります。本講座ではテキストに当センター発行「令和3年度版労働衛生のハンドブック」を使用し、法令に基づく労働衛生管理の基礎について4回に分けてわかりやすく解説します。また労働衛生に関する最新の動向もご紹介します。今回はその4回目で、快適職場、作業環境測定等その他、過重労働による健康障害防止対策にとって重要な労働基準法(労働時間管理関係)について解説します。本講座は令和3年度に実施した同名の講座と同様の内容となっておりますが、令和3年に改正された法令等については改正後の法令に基づき解説します。なお、「令和3年度版労働衛生のハンドブック」をお持ちの方はご持参ください(お持ちでない方は当日差上げます)。 (保健師・看護師・人事労務・衛生管理者共通研修)</p>	<p>中山 篤</p>	12
7月11日(月) 14:00～15:00 ※研修時間1時間	<p>メンタルヘルスの両立支援</p> <p>精神疾患の治療と仕事の両立の実際やアセスメントについてのポイントを、産業医、主治医の立場からお話いたします。よりよい両立支援について一緒に検討させていただければと思います。また、職場への適応には、症状だけではなく認知機能が関係すると言われており、認知機能と労働生産性についての情報提供もいたします。 (保健師・看護師・人事労務・衛生管理者共通研修)</p>	<p>東京労災病院 勤労者メンタルヘルス 研究センター長 柴岡 三智</p>	12

7月12日(火)	職場で起こる熱中症の症状と処置 その予防対策について		
14:00～16:00	かつて、夏の暑さや炎天下で具合が悪くなる状態は、「日射病」と呼ばれていました。しかし現在では必ずしも日光が関わる状況でなくても発症する恐れがあることから「熱中症」と呼ばれています。熱中症は炎天下での作業や運動などで発症しやすいことが知られていますが、室内で業務中に発生したり、高齢者が寝ている時に発症することもあります。熱中症は早期発見・早期処置が大切です。どのような症状になるかを知り、その予防方法についても考えていきたいと思えます。 (研修の内容は前回開催(令和4年6月10日)と同内容です) (保健師・看護師・人事労務・衛生管理者共通研修)	労働衛生専門職 高橋 稔晃	12
7月20日(水)	労働安全衛生法の理解を深める～法律の趣旨、体系や法律の読み方を理解する～		
14:00～16:00	労働安全衛生法は、昭和47年(1972年)に制定されて以来、50年が経ちました。その間、重大な労働災害の発生や社会情勢の変化に対応するため、数多くの法律改正が行われ、省令や告示の新設、改正は数えきれないくらい行われました。労働安全衛生法と関連の政省令、告示等はますます複雑膨大になってきています。労働安全衛生法の理解を深めていただくために、法令はどのようなプロセスを経て制定されるのかを説明した上で、労働安全衛生法の趣旨、体系、改正の歴史や法律の読み方を分かりやすく解説します。同法の第7章「健康の保持増進の措置」については、詳しく解説します。 (保健師・看護師・人事労務・衛生管理者共通研修)	荒川 輝雄	16
7月22日(金)	働く人の健康づくりは日常生活の動作改善から～「転倒防止」「腰痛・肩こり予防」～		
14:00～16:00	働く人の身体機能低下による「腰痛」「肩こり」の慢性化、「転倒」などの労働災害が増加しています。 この講習会では、関節などにふれながら骨、筋肉、関節を連動して動かす「骨ストレッチ」を紹介していきます。骨ストレッチを行うと、日常生活の動作の筋肉への負担が減り、楽に動けるようになるので「腰痛」「肩こり」などの予防になります。また、骨・筋肉・関節が連動して動くので脚も上がりやすくなり、「転倒」災害の防止につながります。 実技を交えながらの講習会ですが、普段着で年齢に関係なく、誰でもその場で簡単に実施できます。また、職場で無理なく展開できる方法について紹介しますので、この機会に体験していただき職場の健康づくりに役立てていただきたいと思います。 (保健師・看護師・人事労務・衛生管理者共通研修) ◆重要◆マスク着用で体を動かしますので、水分補給のため、飲み物をご持参ください。	スポーツケア 整体研究所(株) 小沼 博子	12
7月25日(月)	職場復帰支援のあり方		
14:00～16:00	職場復帰の問題は、職場で展開されるメンタルヘルス活動・メンタルヘルス管理の一環です。したがってメンタルヘルス活動の原理原則を明確化させ、あわせて各職場に即した復職判定のあり方について検討します。 (保健師・看護師・人事労務・衛生管理者共通研修)	大西 守	12
7月26日(火)	新型うつ、適応障害、発達障害、いわゆる「グレーゾーン」とどうつきあうか、育て直しの職場コミュニケーションを考える		
14:00～16:00	新型うつ、適応障害、発達障害など職場の不応は軽症化するものの多様化が進んでいる。診断がつくほどではないが(弱い疾病性)、症状が隠れていて本人も周囲も気づきにくい困っている(強い事例性)ケースに職場はどうつきあっていけばいいのか。コミュニケーションの取り方を変えて「育て直し」していくことを考えていきます。 (研修の内容は前回開催(令和4年5月10日)と同内容です。) (保健師・看護師・人事労務・衛生管理者共通研修)	廣川 進	12
7月29日(金)	部下やメンタルヘルス不調者とのコミュニケーション II		
14:00～16:00	援助になるかわり方について振り返り、学んでいきます。 前回開催(令和4年2月4日)の研修で用いたDVDのその後の対応を加えて考えます。 (保健師・看護師・人事労務・衛生管理者共通研修)	松島 尚子	12